

第19回日本の次世代リーダー養成塾に参加して

◇卒塾生の感想文より

NO	1
----	---

1 リーダー養成塾を受講して

はじめは緊張もしたし、気が重いなという思いがあった。しかし関わっていくにつれていろんな人と仲良くなり、楽しく過ごせるようになった。今回のリーダー塾では周りのすごさに圧倒された。けれど、その中で自分の得意なこと何なのかということを知ることができた。みんなそれぞれいいところがあって、その中で自分は何ができるのかということを一生涯懸命考えて将来のことについて見つめ直すきっかけとなった。とても貴重な経験だったと思う。

また、同じ高校生でもいろいろなことを経験していたり、考えているのだなと思った。海外留学をしたことがある人。起業している人。模試で全国二桁の順位をとっている人。そういった人たちに囲まれると自分もあのようになりたいというやる気に繋がった。真面目な面を持っていても、一緒に過ごしていたら中身は普通の高校生でそこも面白いなと思った。そして周りの人間が充実しているとこんなにも楽しいのかと気づかされた。

リーダー塾に行く前の自分より成長したと感ぜられる部分はたくさんある。その成長した部分をこれからの生活で生かしていきたい。

2 印象に残った講義とその理由

僕が一番印象に残った講義は佐賀県知事の山口祥義さんの講義「未来を作る君たちへ」である。理由は僕の住んでいる岐阜県と佐賀県は似ている部分があったな思っていたからである。正直、講義を受ける前は佐賀のことは、ほとんど何も知らず地味な県と思っていた。これは岐阜県にも同じことがいえて、7年も住んでいながらリーダー塾で初めて会った人に「岐阜県のおすすめの場所とかある？」と聞かれたときに「うーん、何もないんだよね」としか返せなかった。山口さんは佐賀にはこういったものがあると私たちに熱心に話してくださった。そこには、初めて知る佐賀の魅力がいっぱいあった。また、今まで岐阜のいいところを探さずに岐阜のいいところはない、といていた自分が恥ずかしく思えた。山口さんの講義をきっかけにまずは自分が住んでいる市から、そして岐阜県魅力を調べようと思った。いつか初めて会う人と話すときに「岐阜県魅力は何？」と聞かれたときにしっかりと答えられる自分になりたい。また、佐賀県もいい場所だなと思ったので、いつか旅行で行ってみたい。

3 今後のわたし

僕にはラジオDJになるという夢がある。今回の講義の方の中に人を引きつける話し方だなと思う方が何人かいた。また、塾生の中にもAHSの発表での話し方がいいなと思う人がいた。その人たちの話し方を吸収して自分のものにしたい。また、学力がまだまだ育っていないと感じた。夢を叶えるためにも基本的な学力は必要になってくると思うのでまずは、大学入試までの二年半、頑張っていきたい。

このリーダー塾で得た成果を自分の中だけでおさめるのではなく周りの人を刺激するような人間になりたい。例えば、グループでのディスカッションの時には進行役になってリーダー塾で学んだ進め方で進めていき、積極的に意見・質問するなどして周りの空気を変えていきたい。

◇卒塾生の感想文より

NO

2

1 リーダー養成塾を受講して

リーダー塾に参加することで、自分ができている事、できていない事がはっきりしました。できている事、自分に自信が持てた点は、苦しい状況でも前向きに、自分ができていることを考えて動けた点です。塾期間中、アジア・ハイスクール・サミットという、20人ずつのグループで、あるプロジェクトを毎日少しずつ進めていく取り組みがありました。今回のプロジェクトは「戦争はなくせるか」について話し合い、2週間後にその方法を発表し、1位を決めるというものでした。私たちのグループには自己主張の強いメンバーが多く、自己主張の弱いメンバーが取り残されてしまったり、投票というシビアな仕組みにさらされる案を期限までに作るという経験が乏しく、この議論の進め方では期限までに発表にたどり着けないのでは、という疑問が出てきたりしていました。一時は互いの心がバラバラになり、みんながストレスを抱えている状況でした。その中でも私は絶望せずに、自分がどんな発言をすればみんながまとまるか、それぞれの立場の人はどんな事を考えているかを考えて行動できました。

結局私たちのグループは2位でしたが、自分たちができるだけの事はやったと思えるような発表ができました。また、講義の内容をしっかりと理解し、体系立ててまとめることができました。

できていない事、足りないと思った点は英語力です。英語での講義や、日本に来た留学生と英語で話す機会がありましたが、私の英語力では聞き取れない、わからない事も多かったですし、伝えたい事を言葉にできず、歯がゆい思いもしました。留学生の人たちは母国語、英語さらには日本語も学習中で自分は甘かったんだなと思われました。

2 印象に残った講義とその理由

印象に残った講義は、加藤暁子事務局長の御講義です。今までのご自身の経験や、お会いになってきた数々のリーダーの方たちの話を通して、リーダーとは、リーダーに求められるものとは何なのかを話してくださいました。今まで私が考えてきたリーダー像とは全く違うものが提示されて、最初は戸惑いました。しかし意外にも、そんな加藤事務局長のお話がふとした瞬間に頭に思い浮かんでくるのです。おそらく「リーダーとは何か」を普段考えている私にとって身近な話題だったという事、そして今までの私にはなかった異質なものだったからこそ、それをかみ砕いて理解するという作業が必要だった事が理由として挙げられると思います。

今までの私にとっては受け入れがたい部分もありましたが、「なぜこんな風に考えるのだろうか」、「実際このような事態に遭遇したら自分はどうするだろうか」、「そもそも今までの自分の考えは正しかったのだろうか」などと考え、自分の考えが変わった部分もありました。

他の講義は知識を吸収するという側面が強かったのに対して、加藤事務局長の御講義では、リーダー像を例に示しながら提示するという側面が強かったように思います。

3 今後のわたし

リーダー塾での経験で一番活かしていきたいと思うのは、アジア・ハイスクール・サミットでの取り組みです。今まで私は協働作業があまり得意ではなかったし、わずらわしいとすら思っていました。しかし今回、志が高い仲間と一緒に作業する事で、その利点を実感する事ができました。確かに意見の相違や、一時的な不和はありました。しかし、一人では考えられないほどの発想が出てきました。それぞれの能力を発揮する事で、一人では成し遂げられないほど素晴らしい発表にできました。「良くしたい」という思いのもと、自分たちで話し合い、組織としてまとめることができました。この経験を、学校であれば文化祭でのクラス活動で意見を出し合ったり、社会に出た後であれば志ある仲間を集めて起業したりしていきたいです。

講義の中でも「良い仲間を集めてチームを作る」であったり、「自分より能力の高い人が近くにいる事によって自分も成長できる」といったお話がありました。このような言葉も参考にしつつ、仲間を集めて行動を起こしていけたらなと思います。

また、リーダー塾を通して自己管理能力もついたなと思います。洗濯をしたり、着るものを決めたりというのを全て自分でやらなければなりません。限られた時間の中で他人に頼らずに計画・実行する力がつきました。勉強にも活かせるのではないかと思います。

最後に、リーダー塾を通して、たくさんの素晴らしい仲間と出会うことができました。彼らを目標に、夢に向かって頑張りたいです。

◇卒塾生の感想文より

NO

3

1 リーダー養成塾を受講して

リーダー養成塾に参加して1番良かったなと思うことは、人生の価値観が磨かれたということです。志高く持つ人、考え方が全く違う人、自分もそうなりたいと思える人など、たくさんの仲間に出会うことができ、自分の視野が広がる実感が湧きました。そして、アジア・ハイスクール・サミットの議論では、クラスで大切にできたことや失敗したことも、この先の人生で仲間とどのように関わっていくべきなのかを知る大切な時間となりました。

参加する前は不安でしたが、挑戦してよかったなと心から思います。なんでもやってみることで、新しい景色を見ることができるのだと気づくことができました。そして、このリーダー塾で、嫌なことも嬉しいことも全ては自分のためにあると学びました。

2週間で自分の人生を今より何倍にも彩ることができるチャンスです。不安に思っている方でもぜひ参加してみてください。

2 印象に残った講義とその理由

私は佐賀県知事の山口祥義さんの講義が1番印象に残っています。

佐賀県の素晴らしさや、どんなふうにより良い環境づくりをしているのかを非常に分かりやすく説明してくださり、1時間半があつという間に感じました。

今までは地方の取り組みなどに全く興味を持っていませんでしたが、山口知事のお話を聞いて、人が心地よく過ごせる環境を学校生活などで活かしていきたいと思いました。

私も山口知事のように常に周りを見て、どのようにすればその環境がもっと良くなるのかを考えながら、コミュニケーションをとっていきたいです。

3 今後のわたし

私はグラフィックデザイナーになりたいと考えています。今までは専門知識だけを重視していましたが、それだけでは夢を叶えることはできないと実感しました。そのために、これからは人とのかかわりを大切に、自分自身を高めていくことを大切にしたいと考えています。

特に、全てに感謝の気持ちを持つこと。周りとのコミュニケーションを大切にして、失敗しても大丈夫だと思える環境を作ること。すべては自分のためになると考え、失敗を恐れずに挑戦し、様々な視点での経験を増やすこと。そして、英語は必要不可欠であることを知ったので、決して諦めずに、社会人になる前に英語力を身に付けること。これらの4つを自分の人生のモットーとし、夢を叶えて言いたいです。

◇卒業生の感想文より

NO	4
----	---

1 リーダー養成塾を受講して

初めての講義やアジア・ハイスクール・サミットのディスカッションの時、周りの意見のレベルの高さに驚きました。そして、同時にこれからの2週間成長できるのか不安でいっぱいになり、家に帰りたいとさえ考えました。私はこれまでの人生後悔ばかりしてきました。しかし「もう、その繰り返しはやめよう」と思って、自信をもって意見を話すことにしました。そんな時、勇気をもらったのは1組のみんなです。講義での質疑応答やディスカッションで積極的に手を挙げる皆を見て、負けてられないなと思いました。その問題を解決してからは、どんどん自分が変わっていくのを実感できました。

リーダー養成塾に行って楽しかったことは主に2つあります。1つ目は講義です。様々な分野からの視点で多くの事を学べて普段絶対に聞くことのないありがたい講義を聴くことができ、本当にわくわくしました。

2つ目は1組のみんなとの多くの思い出です。1組のみんなは全員が自分というものをしっかり持っていました。だからこそ、ディスカッションで互いに意見がぶつかったり、泣きながら話し合ったりしたこともあったけど、そこを乗り越えてよりよいアジア・ハイスクール・サミットの発表ができました。それは1組だからこそできたことだと感じます。1組のみんなとはほんの2週間前に会ったとは思えないくらい自分をさらけ出していられたし、お互い本音で語り合うことができました。

私はリーダー養成塾を通して、一皮むけたと思うし、今まで嫌われないように自分を隠してきたこともあったけれど、本当の自分のままでいられる最高の友達がたくさんできました。リーダー養成塾に参加して私は人生が変わったと思うので、リーダー養成塾と出会えて本当に良かったです。

2 印象に残った講義とその理由

印象に残った講義は2つあります。1人目は葦津敬之さんです。私はもともと環境問題に強い関心を持っていました。だから、世界遺産に登録された宗像を地域の人々でよりよくしようと環境問題に取り組んでいる様子を聞いて、すごいと思ったからです。宗像の人々は「常若」という独自のテーマを掲げて地域で目指すところがはっきりしているため、一致団結できるのだと感じました。この講義を聞いて、環境破壊は心の問題だということが分かったので、まずは周りの人の心から変えられるように呼びかけたいです。

2人目は村岡浩司さんです。村岡さんの人生は私が叶えたいと望んでいる道そのものだったので話を聞いているだけでとても勇気をもらえました。私は自分の将来の夢を叶える自信がなくて今まで妥協していました。けれど、村岡さんに夢を叶えた人の特徴というものを教えてもらって自分を信じて行動するということを知ることができました。

3 今後のわたし

私がリーダー養成塾で学んだ事は2つあります。1つ目は自分の考えのままに行動するという事です。リーダー養成塾に行く前の私は、周りに遠慮して意見を言うときに我慢してしまうところがありました。1組のみんなが自信をもってはきはきと意見を言う姿を見てカッコいいと思いました。そして、この成長は私がどんな意見を言っても受け入れてくれる1組のおかげです。この経験を活かして今までやりたくても勇気が出ない、言いたくても周りを気にして言えない、そういったことをなくしてどんどん自分自身を成長させていきたいです。

2つ目は、海外に行くべきということです。講義をしてくださったほとんどの先生方が若いうちに一度は海外に行って広い視野をもつべきだとおっしゃっていました。私ももともと海外にとっても興味があったけど、ますます行きたいと思うことができました。リーダー養成塾の目標宣言でも「海外で動物保護をしたい」と宣言しました。宣言したからには必ず叶えます。この経験を活かして強い志を持ち、勉強や知識を蓄え、努力したいです。

◇卒塾生の感想文より

NO	5
----	---

1 リーダー養成塾を受講して

二週間のリーダー養成塾の期間で非常に良い講義と最高の19期生に囲まれて、実りのあるリーダー養成塾になりました。普段ではないようなことを二週間考えていたので、自分の知識や考え方が大きく変わりました。特にアジア・ハイスクール・サミットでは「戦争はなくせるか」というテーマのもとクラス全員で意見をだしディスカッションすることの意味や大切さに気付くことができました。全国から140人という志高き人が福岡に来て真剣にプログラムに取り組むということは非常に素晴らしかったです。沢山の貴重な話を二週間で短期的に聞くことができるのは確実にリーダー養成塾しかないと思います。日本全国に仲間ができ、将来関わっていきたいと思うような仲間が多くできたことは自分の今後が一番役に立つと思います。まとめると先ほども言ったように最高の仲間とためになるような講義を多く聞いたことは今までで一番印象に残りました。この良き経験を自分の人生に活かしていけるようにしていきます。最高の二週間を岐阜県選抜としていけてよかったです。本当にありがとうございました。

2 印象に残った講義とその理由

私が印象に残った講義は卒塾生の芦川泰彰さんの講義です。全てが塾生からの質問を聞いて答えるという形でした。芦川さんは大学時代に起業をし始めて失敗を繰り返して今の企業に行きつき、多くの新事業をしようとしている人です。私は「起業をして成功し社会貢献する」という目標があり、目標にしないといけない人だと思いました。その中でリーダー像であったり自身の経験を生かしたリーダーに必要なことはなにかという今後に必要なものを教えていただけました。意思決定が大事ということからレストランなどのメニューなどを5秒で決めるという日常的なことを教えていただきました。常に違和感を感じて生活することで、事業に関することがひらめきやすくなるということなど色々起業するにあたって大切なことそしてした後のことなど本当に多くのことを知れました。連絡も取らせていただいているので沢山聞いて学びたいと思います。本当にいい講義を聞くことができたことを生かして頑張りたいと思います。

3 今後のわたし

私には、オリエンテーションでも話させていただいたように起業して成功して社会貢献をしたいという目標があります。その目標を真剣に考えていく上でリーダー養成塾というものは大きなものをもたらしてくれたと思います。沢山の講義の中で起業していらっしゃる方々の話を聞くことができたことやリーダーにはどのような力必要なのかということなど普段では絶対聞くことのないことを多く経験できたことです。そしてなにより同じ志をもった同年代の仲間の中に混じって二週間生活することは多くのものを得ることができました。一つのテーマに対して全員でディスカッションすることで一人や二人では考えつかないようなものが生まれていくということを改めて感じました。このことは起業をするうえで必ず必要になり大切にしなければならないものになっています。それを高き志をもった者の中で気づけたことは大きなことであると考えました。グローバル化が進んでいく現代、英語はできて当たり前というようなものになっていくと思うと私の英語力はまだまだなので今後はビジネスに役立つほ

どの英語力をつけていくことを目標に学んでいきたいと思います。二週間で考え方が大きく変わり自分の世界が広がったという実感が非常にあります。目標を達成するためにリーダー養成塾での学びを活かしていきたいと思います。

◇卒塾生の感想文より

NO

6

1 リーダー養成塾を受講して

純粹にとっても楽しかったです。全国の友達ができただけはもちろん、私が今まで考えきれていなかったことを吸収できたからです。私は今まで、勉強は苦しいものだと思っていました。興味のないことを興味のあることと同じ熱量で行うことが難しかったからです。しかし、たくさんの講義を聞く中で、必要のないことなんてないんだ。夢のためにはそれ以外の知識も必要なんだ。と思うことができ、苦に思わず楽しく勉強することができましたし、勉強だと思わず知識をつけることができました。

たくさんの素敵な大人達と、たくさんの仲間に出会えたこの夏はとても幸せな期間になりました。心から参加してよかったです。最後まで支えて頂きありがとうございました。

2 印象に残った講義とその理由

国境なき医師団 村上さんの講義が印象に残りました。

国境なき医師団という名前や大まかな活動内容は知っていましたが、実際に活動している人の生の声を聞く機会はなく、一つ一つの言葉がとても心に響いたからです。

特に一番心に残った言葉は、「無関心、無寛容は人を殺すこともある。」です。私たちの国日本では平和ボケして戦争について、貧困地域について自らが積極的に調べる人は少ないと思います。私もリーダー養成塾に参加するまで詳しくは調べたことがありませんでした。「耳にしているだけで関心を持たなければその世界が変わることはない。私たちはたまたま日本に生まれて教育を受けることができただけ。同じように生まれた人が殺されるのは心が痛い。」村上さんは淡々と私たち塾生に話してくださいました。何度も悩み、体験してきたからこそ言える重みある言葉でした。これからこの現状を周りの人から世界へ伝えていくことが私たちの使命だと痛感しました。小さなことしかできなくても、まずは周りの友達から広めていきたいと思いました。

3 今後のわたし

私は目標宣言で「心が豊かな人になる」と発表しました。心が豊かな人とは、たくさんの知識を持っている人ではなく、その持っている知識を人に与えられる人だと学びました。私はまだまだ人に何かを与えられるほどの知識を持っていません。リーダー養成塾の事務局の方々、クラス担任お2人、学生リーダーの方々がたくさんの学びを与えてくれたように、関わった人に自分が持っているものを分け、感謝されるような大人になっていきます。そのために、まずは大学生になる前に学びたいこと、目標を具体的に決め、進学した後に専門的に学び、将来に向かって成長できるようにこの経験を活かしていきます。